

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|------------|---|---|
| 事故等番号 | 2009那第83号 | |
| 事故等種類 | 衝突（岸壁） | |
| 発生日時 | 平成21年8月2日 16時25分ごろ | |
| 発生場所 | 沖縄県 ^{まえどまり} 前泊港（概位 北緯27°02.2′ 東経127°58.1′） | |
| 事故等調査の経過 | 平成21年10月9日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | 船種船名、総トン数 旅客船 フェリーいへや、498トン 船舶番号、船舶所有者等 133750、沖縄県離島海運振興株式会社・伊平屋村 | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、五級海技士（航海） | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | 右舷船尾防舷材に凹損 | |
| 事故等の経過 | 本船は、船長ほか10人が乗り組み、伊平屋島前泊港において主機と錨を適宜使用して着岸作業中、風波に圧流され、平成21年8月2日16時25分ごろ、右舷船尾防舷材が岸壁に衝突した。 | |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 東、風力 5、視界 良好 海象：1～1.5mのうねり | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | あり なし あり 本船は、前泊港において着岸作業中、風波に配慮した適切な操船を行わなかったため、風波に圧流され、岸壁に衝突した可能性があると考えられる。 |
| 原因 | 本事故は、本船が前泊港において着岸作業中、風波に配慮した適切な操船を行わなかったため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。 | |